第40回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会

鳥　取　県　人　権　教　育　推　進　協　議　会
第40回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会実行委員会

ご　　案　　内

人権が尊重される社会の実現に向けて、日々ご努力いただいている県民の皆様に心からの感謝の意を表します。

1974（昭和49）年、部落問題の解決を全県民の力で成し遂げようとの願いから出発した本研究集会は、回を重ねる中で、部落問題をはじめ様々な人権問題に気づき解決しようとする、広がりと深まりを持った集会へと発展してきました。

本研究集会40周年という記念すべき年を迎え、更なる「充実と発展」をめざし、互いの人権が尊重される社会の実現をもとめて「第40回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」を開催します。

生活の中にある具体的な問題や県内各地域における実践を持ち寄って交流しましょう。自らの問題として話し合いを深め、互いの実践の成果に学び合う研究集会にしていきましょう。

私たち県民の研究集会として、多くの皆様の参加をお願いします。

開　　催　　要　　項

１　目　的　本研究集会は、今日まで積み上げてきた差別の現実から深く学ぶ実践・交流の成果を踏まえ、部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、人権尊重社会の実現に向けて、全県民を対象とした集会として開催します。

２　主　催　鳥取県人権教育推進協議会
第４０回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会実行委員会

３　後　援　鳥取県　鳥取県教育委員会　鳥取市　鳥取市教育委員会　岩美町　岩美町教育委員会　八頭町　八頭町教育委員会　智頭町　智頭町教育委員会　若桜町　若桜町教育委員会　鳥取県議会　鳥取県市長会　鳥取県町村会　鳥取県市議会議長会　鳥取県町村議会議長会　鳥取県市町村教育委員会研究協議会　公益社団法人鳥取県人権文化センター　鳥取県同和対策協議会　部落解放同盟鳥取県連合会　部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会　鳥取県子ども家庭育み協会　鳥取県国公立幼稚園教育研究会　鳥取県私立幼稚園・認定こども園協会　鳥取県人権保育連絡会　鳥取県小学校長会　鳥取県中学校長会　鳥取県高等学校長協会　鳥取県私立中学高等学校長会　鳥取県特別支援学校長会　鳥取県PTA協議会　鳥取県高等学校PTA連合会　国立大学法人鳥取大学　公立大学法人鳥取環境大学　鳥取短期大学　鳥取県公民館連合会　鳥取県隣保館連絡協議会　鳥取県児童館連絡協議会　鳥取県連合青年団　鳥取県連合婦人会　社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会　社会福祉法人鳥取県身体障害者福祉協会　鳥取県精神障害者家族会連合会　一般社団法人鳥取県手をつなぐ育成会　日本労働組合総連合会鳥取県連合会　鳥取県教職員組合　鳥取県高等学校教職員組合　鳥取県職員連合労働組合　自治労鳥取県本部　部落解放鳥取県共闘会議　一般社団法人鳥取県経営者協会　鳥取県商工会議所連合会　鳥取県商工会連合会　公益社団法人鳥取青年会議所　鳥取県中小企業団体中央会　鳥取県農業協同組合中央会　鳥取県仏教連合会　一般社団法人鳥取県建設業協会　一般社団法人鳥取県東部建設業協会　鳥取市人権啓発企業連絡会　倉吉市同和問題企業連絡会　米子市人権問題企業連絡会　鳥取県在日外国人教育研究会連絡会　鳥取県男女共同参画推進会議　（株）新日本海新聞社　山陰中央新報鳥取総局　朝日新聞鳥取総局　産経新聞鳥取支局　毎日新聞鳥取支局　読売新聞鳥取支局　中国新聞鳥取支局　NHK鳥取放送局　日本海テレビ　ＴＳＫ山陰中央テレビ　BSS山陰放送　エフエム山陰　テレビ朝日鳥取支局　時事通信社鳥取支局　日本海ケーブルネットワーク株式会社　株式会社中海テレビ放送

４　テーマ　「人権尊重社会の実現に向けて、研究と実践を交流しよう」

５　期　日　２０１５年（平成２７年）８月７日（金）

６　会　場　全体会（午前）：メイン会場　とりぎん文化会館　梨花ホール（要約筆記、手話通訳があります）
サブ会場　とりぎん文化会館　小ホール
分科会（午後）：とりぎん文化会館　梨花ホール他８会場（第３分科会第２分散会、第４分科会は手話通訳があります）
４０周年記念座談会（午後）：県民ふれあい会館ホール

７　日　程

9:00	9:45	11:50	13:10	16:00
受付	全体会（開会行事・講演・基調提案・アトラクション）	昼食・休憩・移動	分科会・４０周年記念座談会	閉会

８　記念講演　講　師　：　鳥取県知事　　平　井　伸　治　さん
人権尊重社会の実現に向けた施策など、鳥取県が行っている主要な取り組みについてお話しいただく予定です。

９　アトラクション　鳥取県東部手話サークル連絡協議会

10　駐車場　◎　全体会場
・とりぎん文化会館併設の駐車場は他の施設と共用であり、実際の駐車可能台数はかなり少ないことが予想されます。できるだけ市町村貸切のバスや公共交通機関等をご利用ください。なお、遷喬小学校校庭も乗用車用の駐車場として借用しています。（約１００台。雨天時は使用不可）
・マイクロバス等大型車への乗降の場所や留意点等については、後日市町村人（同）推協事務局へ連絡しますので、ご協力をお願いします。

◎　分科会場
一部の会場を除いて、駐車はほとんどできません。自家用車利用の場合は、近辺の有料駐車場を利用してください。

11　参加申し込み及び弁当について

【参加券の申し込み方法及び申込先】

- 参加資料代　　1,５００円（討議資料代・記録集代）　　※４０周年記念誌は、後日参加者全員へ記録集と一緒に配布します。
- 各市町村、学校、企業、関係機関等でまとめていただき、下欄の申込書にご記入の上、大会前（７月２４日（金）まで）に参加券を購入して下さい。当日も受け付けますが、できるだけ事前購入をお願いします。
  申込先：第４０回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会実行委員会事務局（鳥取県人権教育推進協議会事務局）
  〒680-0846　鳥取市扇町21　県立人権ひろば21ふらっと内　　TEL 0857-22-0578　FAX 22-0593
- 個人での申し込みも、上記に従って下さい。
- 代金は、振り込み（手数料は自己負担）、現金書留（返信用封筒（切手貼付）同封のこと）または直接持参でお願いします。
- 受付次第、参加券をお送りします。

【弁当の申し込み方法及び申込先】

- 弁当代　　８００円（お茶付き）
- 各市町村、学校、企業、関係機関等でまとめていただき、下記業者へ７月31日（金）までに直接申し込んでください。
  弁当業者：アベ鳥取堂　℡ 0120-13-1433　0857-26-1311　　ＦＡＸ　０８５７－２４－４２８０
- 代金の支払い方法、弁当券等については、直接業者にお問い合わせください。
  ※申込用紙は県人教新ホームページ：http://torikenjinkyou.sakura.ne.jpにも載っています。

12　その他

- 全体会・分科会とも、必ず受付を通り、参加券を係員に出して下さい。

◎　事務局所在地

大会当日事務局　　とりぎん文化会館　　〒680-0017　鳥取市尚徳町１０１－５
ＴＥＬ　0857-21-8700（代表）　　ＦＡＸ　0857-21-8705

研究集会実行委員会　　〒680-0846　鳥取市扇町21　県立人権ひろば21ふらっと内
鳥取県人権教育推進協議会事務局　TEL 0857-22-0578　FAX 0857-22-0593

開催地実行委員会　　〒680-8571　鳥取市尚徳町116　鳥取市役所
鳥取市人権政策監人権推進課　TEL 0857-20-3143　FAX 0857-20-3052

※　本研究集会はクールビズ対応（上着やネクタイ非着用）で開催します。

キ　リ　ト　リ　セ　ン

第４０回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会
参　加　券　　申　込　書

市町村及び団体名	TEL　－　－　FAX　－　－									申込数	参加券　枚
住　所（所在地）	〒										(1,500円×　枚)
申し込み責任者										金額	円
※参加分科会（分散会）人数	1		2			3			4		記念座談会
	1	2	1	2	3	1	2	3			

※　分科会場の諸準備をする上で、おおよその人数把握をしておくためです。予定で構いません。

分科会（分散会）構成一覧表

分科会名	1 （人権文化社会の創造）		2 （就学前・学校教育の創造）			3 （共生社会の創造）			4 （学習講座・入門講座）	４０周年 記念座談会
討議の視点	○　すべての人の人権が尊重される地域づくり、社会づくりをどのように進めていくか。 ○　社会教育関係団体・企業・行政等での人権学習・啓発をどのように進めていくか。		○　子どもに向き合う人権教育・保育をどのように進めていくか。 ○　一人一人の子どもの進路保障にどのように取り組んでいくか。 ○　子どもたちの仲間づくりや自主活動をどのように進めていくか。			○　さまざまな人権課題を明らかにし、その解決と共生社会の実現に向けて、県民（ＮＰＯ等市民団体）がどのように取り組んでいくか。 ○　同和問題やさまざまな人権課題の解決に向けて、県民（NPO等市民団体）が関係機関とどのように連携を深めていくか。			○　同和問題をはじめさまざまな人権問題に対する基本的な認識や考え方を深め、解決に向けた運動や取り組みにどのように生かしていくか。	テーマ 「研究集会４０年の成果から、これからの鳥取県の人権教育を語ろう」
分散会	1	2	1	2	3	1	2	3		
	企業・社会教育関係団体	市町村人推協・団体	就学前・小学校	児童館・小学校	中学校・高等学校	あらゆる人権課題Ⅰ	あらゆる人権課題Ⅱ	あらゆる人権課題Ⅲ		
会　場	福祉文化会館 第1・第2会議室	とりぎん文化会館 小ホール	県立福祉人材研修センター ホール	県庁講堂	とりぎん文化会館 第1会議室	鳥取市人権交流プラザ 大ホール	さざんか会館 大会議室	とりぎん文化会館 梨花ホール	鳥取市文化センター 文化ホール	県民ふれあい会館 ホール
報告者 （依頼機関・団体）	南　和良 鶴森　真美子 （鳥取市人権啓発企業連絡会 （株）ジャパンディスプレイ） 原田　伸吾 （鳥取県男女共同参画推進認定企業 株式会社　つむぎ）	前田　光夫 （鳥取市瑞穂地区 人権教育推進協議会） 福安　和子 （用瀬町人権文化学習会）	羽根田　直美 山根　真由美 （社会福祉法人ひまわり福祉会 ひまわり保育園） 稲次　美奈子 佐々木　かおる （米子市立河崎小学校）	門脇　敬幸 （鳥取市立気高児童館） 葛山　克司 （八頭町立丹比小学校）	牧田　健一 （倉吉市立鴨川中学校） 宮本　博丈 （鳥取県立鳥取商業高等学校）	村島　祐子 （鳥取市国府人権福祉センター） 西村　一重 坂根　政代 （円通寺人形芝居保存会）	**テーマ** 「つながりの貧困」を克服するために私たちにできること～人や社会とのつながりを基本にして～ **パネリスト** 川口　寿弘 （鳥取市中央人権福祉センター〔鳥取市パーソナルサポートセンター〕） 平岡　朋洋 （特定非営利活動法人　子どもの虐待防止ネットワーク鳥取） 礒谷　弘子 （傾聴ボランティア　あいりす） **コーディネーター** 岡　研司 （公益社団法人　鳥取県人権文化センター）	【頻発する人権問題】 あいつぐ差別事象 全国・県内の実態 講師：下吉　真二 （部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会） 「ヘイトスピーチって何?誰の何を傷つけるの?」 講師：金　尚均 （龍谷大学法科大学院）	「障害者差別解消法」 講師：古岡　伸也 （鳥取県福祉保健部障がい福祉課） 「部落差別の現状と課題を考える」～鳥取県人権意識調査結果をもとに～ 講師：衣笠 尚貴 （（公財）鳥取市人権情報センター）	演者 山本　寛 （学識経験者） 宇山　眞 （元　県人教会長） 谷本　昭 （元　県人教事務局長） 出脇　敏明 （元　県人教事務局長） 尾崎　真理子 （鳥取県人権文化センター） コーディネーター 福田　和博 （鳥取県立青谷高等学校）
司会者 （2名）	稲垣　昭史 （鳥取市人権啓発企業連絡会 日ノ丸自動車（株）） 松本　俊介 （鳥取県男女共同参画推進課）	小山　邦将 （鳥取市気高人権福祉センター） 寺﨑　健一 （用瀬人権文化センター）	重道　加代子 （倉吉市立関金保育園） 三輪　仁志 （伯耆町立岸本小学校）	中野　江利奈 （鳥取市立麻生児童館） 谷口　三千代 （八頭町立八東小学校）	濱口　晋輔 （若桜町立若桜学園中学校） 藤原　正則 （鳥取県立鳥取工業高等学校）	押村　克彦 （大山町中山ふれあいセンター） 松本　広幸 （部落解放同盟鳥取県連合会）			荻田　佐知子 （鳥取県立米子工業高等学校ＰＴＡ）	
研究推進委員（２名）	徳田　考重 （部落解放同盟鳥取県連合会） 加持谷典範 （江府町人権・同和教育推進協議会）	盛田 恭司 （鳥取県教育委員会人権教育課） 小川　泰司 （フォーラム江山）	中尾　美千代 （鳥取県人権保育連絡会） 西垣 栄太郎 （鳥取県教育委員会人権教育課）	谷本　清通 （八頭町八東地域児童館） 山本　裕児 （鳥取県教育委員会人権教育課）	森田 泰弘 （鳥取県教育委員会人権教育課） 安田　潔 （鳥取県立鳥取湖陵高等学校）	山下　千之 （倉吉市はばたき人権文化センター） 村上　成人 （部落解放同盟鳥取県連合会）				
運営委員（２名または１名）	岩本　英明 奥本　範子	淀瀬　秀子 田中　くに枝	石田　信広 岸本　正枝	中江　人美 棚田　厚	山根　範昭 吉岡　悟志	田中　将歳 津川　俊仁	太田　和宏 杉本　新二	田中　新一郎	田川　朋博 福壽　みどり	佐藤　淳子
記録員（２名）	【智頭町】 岸本　均 神田　彬宇	【鳥取市】 平木　正和 小山　邦将	【若桜町】 平家　浩二 片山　公貴	【八頭町】 前田　宏子 岩垣　早紀	【鳥取市】 田中　秀幸 田中　忠義	【鳥取市】 谷岡　節勇 小谷　義博	【鳥取市】 徳永　努 小林　隆文	【鳥取市】 右近　和也 下田　智明	【鳥取市】 山下　知久 保崎　郁江	【岩美町】 松本　邦裕 田中　奈津美
会場係	【智頭町】 岸本　均 神田　彬宇 小屋本　政顕 岸本　秋輝	【鳥取市】 田村　喜晶 国岡　宏 藤本　千里 寺崎　健一	【若桜町】 山口　由企夫 岡崎　浩一 君野　久美子 河本　真志	【八頭町】 山崎　泰宏 谷口　雅美智 中尾　敦 西田　雅恵	【鳥取市】 大西　有子 山根　博之 西川　秋夫 坂本　孝正	【鳥取市】 植垣　郁子 髙橋　明子 加藤　和子 谷本　俊一	【鳥取市】 小宮山　聖美 竹内　ゆづる 谷口　吉左衛門 山口　昌樹	【鳥取市】 加島　俊介 芝田　欣弥 西山　邦昭 前田　伸一	【鳥取市】 西川　照夫 山根　加恵 上野　清志 秋田　和弘	【岩美町】 小谷　長生 濱野　正樹 谷口　典子 中島　伸二

分散会報告内容の概要

分科会・分散会		報告者	報告題・テーマ	副題等の報告内容の概要
第1分科会	1	南　和良 鶴森真美子	障がい者雇用の取組み ～自立と自己成長～	障がい者雇用を開始するにあたり、障がい者をメンバーとする「サポートチーム」を発足。社員サービス・社会貢献活動・安全管理・環境活動を中心とした業務を行いながら自己の自立・成長を目指す取組みを報告します。
		原田　伸吾	すべての人の想いをつむぐ会社「つむぎ」	わたしたち株式会社つむぎは「ご利用者、家族、職員、地域住民の想いをつむぎ、すべての人が健康と感じる社会を創造します」という理念の基、「働きがい」と「働きやすさ」を考えた会社作りを心がけています。このことを報告します。
	2	前田　光夫	瑞穂地区人推協の現状と課題	世帯数約350である鳥取市気高町の瑞穂人推協の現状報告。小地域懇談会は部落により参加者数・参加率に大きな違いがあり、また近年開催できていない部落もある。参加者の皆さんの経験や知恵をいただき、活動の充実を図りたい。
		福安　和子	用瀬町人権文化学習会の取り組み	人権問題に関心を寄せる老若男女の仲間たちが、人権文化を高めていきたい、差別を少しでもなくしたいとの思いで、17年間細くても長く続けてきた人権学習会の取り組みを報告します。
第2分科会	1	羽根田直美 山根真由美	お友だちともっとなかよくなりたいな!　～心のつながりを大切にして～	一人ひとりの子どもの思いに寄り添い、豊かな心を育てる取り組み、また、5才児Kちゃんと友だちとの関わりを通して、自分の思いをしっかり伝え、相手の気持ちに気づく仲間づくりの事例を報告します。
		稲次美奈子 佐々木かおる	「伝え合い　認め合い　高め合う　河崎の子」	学校生活の中で、一人一人が安心して生活できる居場所をつくることに向けて、全校で取り組んでいることについて報告します。
	2	門脇　敬幸	遊びは子どもの栄養源 ～気づき、考え、行動できる子どもへ～	児童館における取り組みを紹介。遊びが子どもたちに与える好影響を分析し、子ども自身が自由な発想で周囲と協力・協調しながら自尊感情を培い、主体的に活動できるように児童厚生員としてどうあるべきかを報告します。
		葛山　克司	子どもたち一人ひとりの心をつなぐ丹比小の取り組み	子どもたちの自尊感情や高学年のリーダー性を高め、一人ひとりの心をつないでいった丹比小学校の取り組みについてお話します。
	3	牧田　健一	故郷に誇りを持ち自らの生き方を考えるために 「住みよい町づくり関金」	本校は1年生が「総合的な学習の時間」に関金町に出かけていき、温泉や大山池等についての調査活動を行っている。そこで新たに良い所を発見することで関金町に誇りを持ち、自分が関金町に対して何ができるのかを考えさせた取り組みを報告します。
		宮本　博丈	生徒が安心して過ごすことができる学校を目指して	校内のいろいろな行事や取り組みを「生徒が安心して過ごすことができる」を視点に振り返った実践を報告します。
第3分科会	1	村島　祐子	「自分らしく生きる」を応援する居場所 ～「人権と福祉のまちづくり」をめざす地域福祉事業の取り組み～	福祉事業所からの相談を通して上がってくる、地域ニーズに応える隣保館の地域福祉事業の取り組みを報告。自分らしく生きることをあきらめさせない「つながりと支え合い」を大切にする隣保事業の可能性をさらに高め、「共に生きる社会づくり」の実現をめざしたい。
		西村　一重 坂根　政代	ふるさとの伝統芸能「円通寺人形芝居」 ～思いをつないでいく～	円通寺人形芝居は、「何とか良い村にしたい」と籐右衛門が私財を投げだし仲間とともに、創りあげたものです。部落差別を受けながらも、自分達の人形に誇りを持ち、今日まで引き継がれてきました。その歩みや思いを伝えたいと思います。
	2	川口　寿弘 平岡　朋洋 礒谷　弘子 岡　研司	「つながりの貧困」を克服するために私たちにできること ～人や社会とのつながりを基本にして～	様々な困難を抱える人々の実態を、周囲の人々や社会との"つながり"に注目しながら理解し、各種支援団体の取り組みを参考に私たちに何ができるかを考えます。

※第3分科会の第3分散会以降は「開催要項」をご覧ください。

◎駐車場案内

＜バス駐車場（待機場）＞

・市民体育館　　１６台程度

・市営幸町駐車場　９台程度

＜乗用車駐車場＞

・全体会場も駐車可能ですが、他の施設と供用のため実際の駐車台数にはかなり限りがあると予想されます。

・鳥取市立遷喬小学校（雨天時は使用不可）

住所　鳥取市本町１丁目１０８番地１　　ＴＥＬ0857-22-4539

・各分科会場の併設駐車場

※その他、公的な場所（例えば鳥取市役所駅南庁舎等）に駐車される場合は、利用時間や利用条件を十分確認したうえでご利用ください。

◎公共バス案内（全体会場・分科会場に近い主なバス停留所と時刻　※途中のバス停は省略）

＜「１００円循環バス　＜る梨」緑コース時刻表＞

停留所名	鳥取駅（バスターミナル）→		福祉文化会館前 →		鳥取県庁 →	とりぎん文化会館 →		中央郵便局 →	さざんか会館 →	ふれあい会館 →	鳥取駅南口 →	イオン鳥取店 →	鳥取駅（バスターミナル）→
	8:35		8:41		8:47	8:48							
	8:55		9:01		9:07	9:08							
	9:15		9:21		9:27	9:28							
						12:08		12:14	12:16	12:17	12:18	12:22	12:28
						12:28		12:34	12:36	12:37	12:38	12:42	12:48
						12:48		12:54	12:56	12:57	12:58	13:02	13:08
			16:01		16:07	16:08		16:14			鳥取駅　南口 16:18		
			16:21		16:27	16:28		16:34			鳥取駅　南口 16:38		

（「鳥取駅」と「とりぎん文化会館」をつなぐコースは、他にも赤コースや青コースが有ります）

◎鳥取市のマイクロバス運行計画

○休憩時間（昼食時）に分科会場行きのマイクロバス５台を運行

・県立福祉人材研修センター行　　１台（３５人乗りを予定）

・鳥取駅周辺会場を主にした運行　４台（２８人乗りを予定）

＜お知らせ＞

・　弁当などの昼食については、全体会場の館内・館外の指定された場所でとることができます。当日の諸連絡で詳細をお伝えします。

・　当日、とりぎん文化会館梨花ホール前のホワイエにて、鳥取県人権文化センターによる移動図書の展示及び図書（学習資料）販売を行います。＜時間　９：００～１３：１０＞